

選考結果総括表

府省庁名 文部科学省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)海洋研究開発機構	理事長	加藤 康宏	67	H16.4.1	科学技術事務次官 (独)科学技術振興機構社会技術研究システムシステム統括 [OB]	平 朝彦	65	(独)海洋研究開発機構理事	応募総数 5名 ↓ 書類選考 ↓(2名) 面接 ↓(1名) 任命権者が選任
(独)日本原子力研究開発機構	理事(個別業務管理担当)	片山 正一郎	61	H19.8.1	内閣府原子力安全委員会事務局長 文部科学省大臣官房付 [OB]	再 任			応募総数 12名 ↓ 書類選考 ↓(3名) 面接 ↓(1名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)日本原子 力研究開発機 構	理事(個別 業務管理担 当)	三代 真彰	64	H17.10.1	経済産業省原子力安 全・保安院次長 [OB]	上塚 寛	61	(独)日本原子力研究 開発機構東海研究開 発センター長代理 東海研究開発センタ ー核燃料サイクル工 学研究所長	応募総数 3名 ↓ 書類選考 ↓(2名) 面接 ↓(2名) 任命権者が選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

(独)海洋研究開発機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	加藤 康宏	67	H16.4.1	5	H26.3.31	科学技術事務次官 (独)科学技術振興機構社会技術研究システム統括	平 朝彦	65	(独)海洋研究開発機構理事	文部科学大臣	H24.4.1
理事	堀田 平	59	H22.4.1	2	H25.3.31	(独)海洋研究開発機構執行役・海洋工学センター長				理事長	
理事	平 朝彦	65	H18.4.1	2	H25.3.31	東京大学海洋研究所教授 (独)海洋研究開発機構地球深部探査センター長				理事長	
理事	白山 義久	57	H23.4.1	2	H25.3.31	国立大学法人京都大学フィールド科学教育研究センター長・瀬戸臨海実験所長				理事長	
監事	瀧澤 隆俊	64	H20.4.1	2	H24.3.31	(独)海洋研究開発機構横浜研究所海洋地球情報部長				文部科学大臣	
監事 (非常勤)	中原 裕幸	64	H22.4.1	2	H24.3.31	(社)海洋産業研究会常務理事				文部科学大臣	

公募

(独)日本原子力研究開発機構役員名簿新旧対照表

役職	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	鈴木 篤之	69	H22. 8. 17	5	H27. 3. 31	東京大学大学院工学系研究科教授 内閣府原子力安全委員会委員長				文部科学大臣	
副理事長	辻倉 米藏	66	H22. 10. 1	2	H24. 3. 31	電気事業連合会顧問				理事長	
理事	伊藤 洋一	53	H24. 1. 6	2	H24. 3. 31	文部科学省大臣官房審議官 (生涯学習政策局担当) 【役員出向】				理事長	
公募 理事	片山 正一郎	61	H19. 8. 1	2	H24. 3. 31	内閣府原子力安全委員会事務局 長 文部科学省大臣官房付	再任			理事長	H24.4.1
理事	野村 茂雄	62	H21. 10. 1	2	H24. 3. 31	(独)日本原子力研究開発機構執行役(東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所長)				理事長	
理事	岡田 漱平	64	H19. 10. 1	2	H24. 3. 31	(独)日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門副部門長				理事長	
公募 理事	三代 真彰	64	H17. 10. 1	2	H24. 3. 31	経済産業省 原子力安全・保安院次長	上塚 寛	61	(独)日本原子力研究開発機構東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所長	理事長	H24.4.1
理事	横溝 英明	63	H19. 10. 1	2	H24. 3. 31	(独)日本原子力研究開発機構執行役(東海研究開発センター原子力科学研究所長)				理事長	
理事	廣井 博	62	H23. 10. 1	2	H24. 3. 31	(独)日本原子力研究開発機構大洗研究開発センター所長				理事長	
監事	高山 丈二	60	23. 10. 1	2	H25. 9. 30	会計検査院第5局長 国立国会図書館専門調査員				文部科学大臣	
監事	山根 芳文	60	H21. 10. 1	2	H25. 9. 30	(独)日本原子力研究開発機構人事部長				文部科学大臣	

(独) 海洋研究開発機構理事長選任理由

本法人の使命は、海洋科学技術の水準の向上と学術研究の発展を目的として、海洋に関する基盤的研究、技術開発、海洋に関する学術研究に関する協力、船舶の運航などの業務を総合的に実施することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、法人の基本的な経営方針を立案し、主務大臣の定める中期目標及びその達成のための中期計画に基づく研究開発・技術開発及びその推進に係る業務並びに法人全体の運営管理業務を総理することが求められる。

本件公募に対して、5人の応募があり、選考委員会による書類選考で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た1人を任命権者に提示し、これに基づき、所管大臣との協議を経た上で、任命権者が平朝彦氏を選任したところである。

平朝彦氏は、東京大学海洋研究所や海洋研究開発機構において、研究者として海洋科学技術分野をリードしてきた実績に加え、地球深部探査など大型プロジェクトの運営や同機構の理事・所長を経験しており、同機構のミッション・組織に精通している。特に、海洋機構が今後目指すべき優れたビジョンを有しており、理事長として十分な組織運営能力とリーダーシップを発揮する能力を有している。

更に、平氏は、これまでの研究者やプロジェクト推進リーダーとしての実績を活かして、内外の大学・研究機関との協力を発展させることが期待でき、同機構が今後世界をリードする研究開発を推進するための実行力も有していることが高く評価された。文部科学大臣もこのような実績と能力に大いに期待しているところである。

(独) 日本原子力研究開発機構理事 (個別業務管理担当ポスト1)

選任理由

本法人の使命は、日本で唯一の原子力の総合的研究開発機関として、原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストは、総務、監査、法務、安全統括、広報など、原子力機構の主要な業務を幅広く担当し、安全確保の徹底、社会からの信頼関係の構築など原子力機構の業務を行う上で極めて重要な職務を担うものであり、高い倫理観のもと、的確な方針と実行力を備えた人材が求められる。

本件公募に対して、12人の応募があり、選考委員会による書類審査で3人に絞られた候補者(うち1名は辞退)について、選考委員会が面接を行った上で、適任者との評価を得た1人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が片山正一郎氏を選任したところである。

片山正一郎氏は、原子力機構の経営理念を理解し、広範な経験・知見に基づき機構目標の実現に向けた優れた問題意識と目標を有しており、理事に求められる高い倫理観と熱意、職務にあたる上での先見性、責任感、リーダーシップを十分備えている。

さらに、福島第一原子力発電所事故を踏まえ、現状を的確に認識し、原子力の将来、原子力機構の将来について真摯に考え、原子力機構の改革に極めて高い意欲を持っている。

文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 日本原子力研究開発機構理事（個別業務管理担当ポスト2）

選任理由

本法人の使命は、日本で唯一の原子力の総合的研究開発機関として、原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストは、埋設事業推進、バックエンド推進などの重要な業務を担当し、高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に係る研究開発や埋設事業の推進という極めて重要な職務を担うものであり、豊富な知識、実行力及び卓越した調整・渉外の能力を備えた人材が求められる。

本件公募に対して、3人の応募があり、選考委員会による書類審査で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任者との評価を得た2人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が上塚寛氏を選任したところである。

上塚寛氏は、原子力機構の経営理念・目標を深く理解し、理事に求められる高い知見、熱意、責任感に満ちておりリーダーシップも十分備わり、担当する分野に関する知見も深く経験も豊かである。同氏は、福島第一原子力発電所事故を踏まえ、困難な課題への取組みについて、経験を生かした具体的な提言とともに真摯で熱い思いをもち、原子力の将来、原子力機構の将来について前向きなビジョンのもと原子力機構の改革に強い意欲があり、文部科学大臣及び理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【文部科学省】

- ・独立行政法人海洋研究開発機構理事長

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・会社役員	1名
・団体役員	1名
・大学教授	1名
・弁護士	1名
・公認会計士	1名
計	5名

- ・独立行政法人日本原子力研究開発機構理事（個別業務管理担当）

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・会社役員	2名
・団体役員	1名
・大学教授	1名
・弁護士	1名
計	5名